

水温は表層で「**平年並み～やや高め**」、下層で「**やや低め～平年並み**」で推移
(令和元年9月の海況と今後の予測)

令和元年9月13日
茨城県水産試験場

1 海洋観測結果 (9/3～4: 調査船「いばらき丸」)

- ・平面図を図2, 4に, 鉛直図を図3, 5に示しました。
- ・水温は0m深で23～27℃台, 50m深で12～23℃台, 100m深で8～16℃台, 200m深で3～12℃台でした。先月に引き続き, 会瀬～鹿島定線の200m以深で冷水が見られました (図2, 5)。
- ・前月と比較すると, 各定線の50m以浅で概ね昇温傾向でした。大洗定線の沖合下層では降温傾向が目立ちました (図3)。
- ・平年と比較すると, 表層では広く平年並みで, 沿岸の一部でやや高めでした。下層では主に沖合でやや低めが見られました (図4)。
- ・会瀬・鹿島定線では逆潮傾向でした。

2 本県周辺海面水温の現況 (図1)

- ・黒潮は犬吠埼の南東30マイルを東北東に流れています。
- ・顕著な暖水波及はなく, 本県海域は25～27℃となっています。

3 今後1か月の見通し

- ・表層水温は現在「**平年並み～やや高め**」であり, 今後1か月の気温は平年より高いと予測されていることから, 顕著な降温は見られないでしょう。
- ・下層の冷水は今後も残るでしょう。
- ・1か月後の水温は, 表層で「**平年並み～やや高め**」, 下層で「**やや低め～平年並み**」となるでしょう。

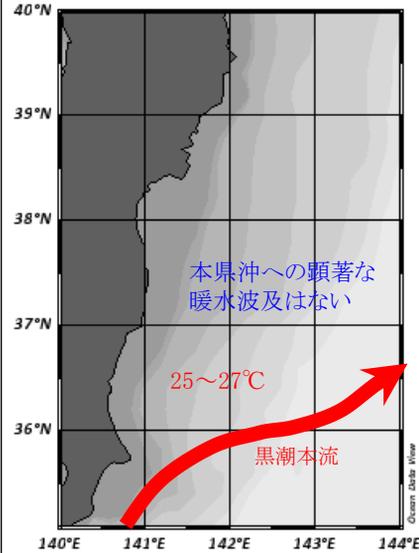


図1. 海面水温の現況 (9月10日)

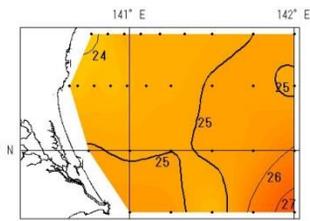
※水温は平年値と比較して,
±1.5℃が「平年並み」,
±1.6～3.9℃が「やや高め・やや低め」
±4.0～6.0℃が「高め・低め」
±6.1℃以上が「極めて高め・極めて低め」

(参考) 10月の0m水温 (東経142度まで) の30年平均 (1981-2010)

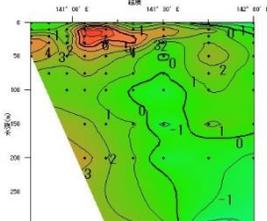
会瀬: 20～22℃台 大洗: 20～22℃台 鹿島: 21～23℃台 犬吠埼: 22～25℃台

詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。

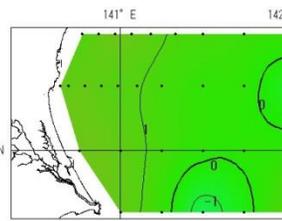
(回遊性資源部 外山 太郎)



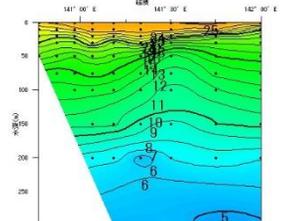
水深0m



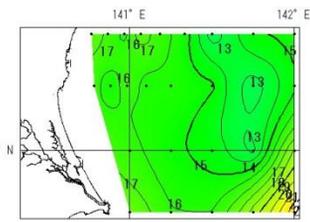
会瀬



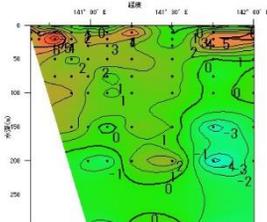
水深0m



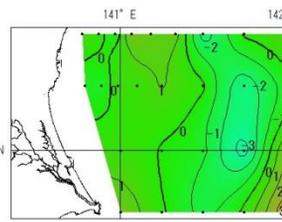
会瀬



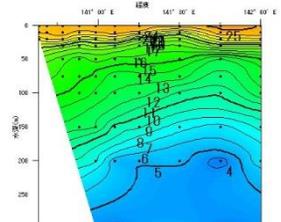
50m



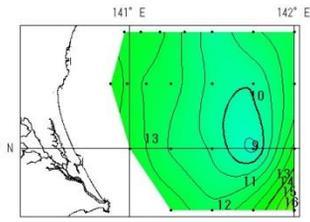
大洗



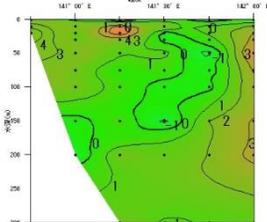
50m



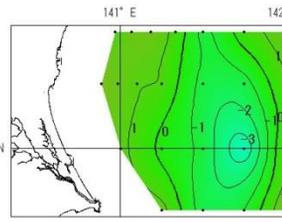
大洗



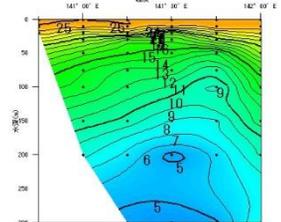
100m



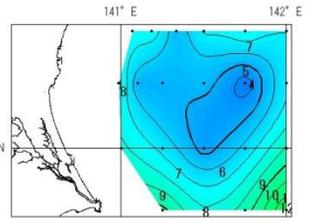
鹿島



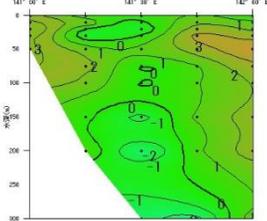
100m



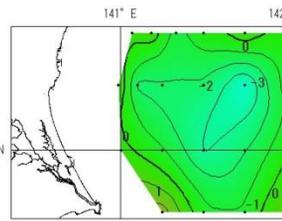
鹿島



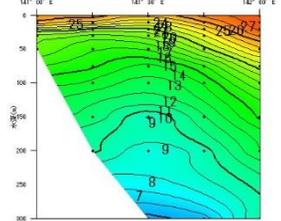
200m



犬吠埼



200m



犬吠埼

図2. 層別水温

図3. 鉛直水温前月差

図4. 層別水温平年差

図5. 鉛直水温

[次号予告] R1.9.20発行の「水産の窓」は、「サバ類の漁況と秋漁の予測」を予定しています。